

■ H21(2009)年7月17日

平成20年度 優良工事等の事務所長表彰について

国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所は、平成20年度に完成した工事、完了した業務の中で特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等について、平成20年度事務所長表彰を下記により執り行います。

記

日時	平成21年7月22日（水） 午前10時30分から
場所	京浜河川事務所 1階 第1会議室
表彰件数等	(1) 優良工事関係（対象工事件数62件） ・ 優良工事 : 5件 ・ 優秀工事技術者 : 4名 ・ 優良下請企業及び優秀下請技術者 : 5件及び5名 (2) 難工事功労表彰 : 6件 (3) 優良業務関係（対象業務件数74件） ・ 優良業務及び優秀技術者 : 5件及び5名

平成21年7月17日

国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所

同時発表記者クラブ	竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ
問い合わせ先	住所：〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央2-18-1 所属：国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所 TEL.045-503-4000 ・ 副所長 山口 充弘 ・ 工物品質管理官 菅沼 克敏

平成20年度 優良工事等の事務所長表彰について

1. 目的 (優良工事表彰)

優良工事表彰は、京浜河川事務所発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優秀工事技術者表彰)

優秀工事技術者表彰は、京浜河川事務所発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、もって円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優良下請企業及び優秀下請技術者)

優良下請企業及び優秀下請技術者は、京浜河川事務所発注の工事を担当した下請企業及び当該下請企業の担当技術者の中から表彰を行うことにより、下請企業の技術の向上及び円滑な事業の推進を図り、もって建設業の健全な発展に資することを目的とした制度です。

(難工事功労表彰)

社会条件やマネジメント特性の厳しい工事を対象とした「難工事指定」試行対象工事のうち、施工が良好で他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

なお、今年度より新たに設けた表彰制度です。

(優良業務及び優秀技術者)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、京浜河川事務所管内の出張所及び関係各課から推薦された工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会において審査を行いました。

なお、対象期間内（H20.4.1～H21.3.31）及び表彰式までの間に、指名停止等の措置を受けた企業は選定の対象外となります。

3. 選定方針

（優良工事）

- (1) 当該工事の成績が優良なもの、又は、その功績が顕著なもの。
- (2) 技術審査は工事の難易度、創意工夫、安全対策への取り組み等を重点に選定。

（優秀工事技術者）

- (1) 当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- (2) 審査は管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等を重点に選定。

（優良下請企業及び優秀下請技術者）

- (1) 下請として担当した当該工事の品質、出来ばえ等が優秀なもの、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著な者の中から選定。

（難工事功労表彰）

- (1) 「難工事指定」試行対象工事のうち、当該工事が良好で、その功績が顕著なもの。

（優良業務及び優秀技術者）

- (1) 業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的に斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
 - (2) 解析手法、設計条件等を適正に定め、最終案決定に至った経過を要領よく取りまとめているもの。
 - (3) 技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめているもの。
-

4. 表彰される 件数、人数 (別紙-1参照)	(1) 優良工事	5件
	(2) 優秀工事技術者	4名
	(3) 優良下請企業及び優秀下請技術者	5件及び5名
	(4) 難工事功労表彰	6件
	(5) 優良業務及び優秀技術者	5件及び5名

5. 表彰式

表彰式は、京浜河川事務所長のほか所内幹部が出席して、優良工事受賞の5社と優秀工事技術者受賞の4名、優良下請企業及び優秀下請技術者受賞の5社と工事を担当した5名、難工事功労表彰受賞の6社及び優良業務受賞の5社と業務を担当した5名が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

また、表彰式では京浜河川事務所発注工事・業務の中で、特に優れたものとして7月14日に局長表彰をされた優良工事受賞の3社と優秀工事技術者3名、及び優良業務受賞の2社と優秀技術者2名にも同席して頂きます。

(局長表彰は別紙-2参照)

6. その他

優良工事、優秀工事技術者、優良下請企業及び優秀下請技術者、難工事功労表彰の工事で表彰された場合は、総合評価方式等において企業の技術力評価が優位になります。

また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

平成20年度 優良工事等の事務所長表彰について

事務所長表彰

平成20年度優良工事及び優秀工事技術者(事務所長表彰)

1. 優良工事

No.	工事名	会社名
1	H19友田護岸災害復旧工事	共立建設株式会社
2	H19二子玉川上低水護岸工事	新日本工業株式会社
3	H19二子玉川下低水護岸工事	多田建設株式会社土木支店
4	H19元横山町低水護岸工事	株式会社清水組
5	H19菅稲田堤低水護岸工事	仲岡建設株式会社

2. 優秀工事技術者

No.	工事名	技術者名	会社名
1	H19友田護岸災害復旧工事	海江田健志	共立建設株式会社
2	H19二子玉川上低水護岸工事	小島淳一	新日本工業株式会社
3	H19二子玉川下低水護岸工事	津久井政嗣	多田建設株式会社土木支店
4	H19元横山町低水護岸工事	林高功	株式会社清水組

平成20年度優良下請企業及び優秀下請技術者(事務所長表彰)

No.	工事名	技術者名	会社名
1	H19柴崎町築堤護岸工事	花田勝	有限会社明晃土建
2	H19富士見町六丁目築堤護岸工事	石下義見	有限会社片柳建設

3	H19友田護岸災害復旧工事	村上梅春	梅産土木工業株式会社
4	H19元横山町低水護岸工事	中谷敏和	株式会社大栄興業
5	H19菅稲田堤低水護岸工事	青柳吉夫	株式会社和建

平成20年度難工事功労表彰(事務所長表彰)

No.	工事名	会社名
1	H19堰一丁目護岸災害復旧工事	新日本工業株式会社
2	H19栄町二丁目築堤護岸工事	日鋪建設株式会社
3	H19長沼低水護岸工事	河本工業株式会社
4	H19福生護岸災害復旧工事	奥多摩建設工業株式会社
5	H19下石原護岸災害復旧工事	林建設株式会社
6	小向仲野地区高規格堤防工事	株式会社伊達建設

平成20年度優良業務及び優秀技術者(事務所長表彰)

No.	業務名	会社名	技術者名
1	平成20年度多摩川水循環健全化検討業務	日本工営株式会社 神奈川事務所	中嶋規行
2	平成20年度係留等水面利用適正化方策検討業務	財団法人河川環境管理財団	郡司篤
3	平成20年度多摩川河川生態管理手法検討業務	財団法人リバーフロント整備センター	小川鶴蔵

4	平成20年度 多摩川水系河道整備効果検 証業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	西村達也
5	平成20年度 多摩川河川環境管理検討業 務	株式会社エコー	森伊佐男

■ H21(2009)年7月17日

平成20年度 優良工事等の事務所長表彰について

局長表彰

平成20年度優良工事及び優秀工事技術者(局長表彰)

1. 優良工事

No.	工事名	会社名
1	H19二ヶ領宿河原堰護床災害復旧工事	奈良建設株式会社
2	H19柴崎町築堤護岸工事	松本建設株式会社
3	H19富士見町六丁目築堤護	岸工事日鋪建設株式会社

2. 優秀工事技術者

No.	工事名	技術者名	会社名
1	H19二ヶ領宿河原堰護床災害復旧工事	池田佳史	奈良建設株式会社
2	H19柴崎町築堤護岸工事	梅村英明	松本建設株式会社
3	H19富士見町六丁目築堤護岸工事	伊藤毅	日鋪建設株式会社

平成20年度優良業務及び優秀技術者(局長表彰)

No.	業務名	会社名	技術者名
1	相模沿岸漂砂解析等検討業務	財団法人土木研究センター	宇多高明
2	鶴見川流域氾濫被害軽減効果検討業務	株式会社東京建設コンサルタント	幸弘美

■ H21(2009)年7月17日

平成20年度 優良工事等の事務所長表彰について

表彰式の様子

平成21年7月22日（水）午前10時30分から、京浜河川事務所1階第1会議室にて表彰式が行われました。



事務所長挨拶



表彰状授与



受賞者代表挨拶



記念撮影

平成20年度優良工事等の事務所長表彰について

記者発表資料

国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所は、平成20年度に完成した工事、完了した業務の中で特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等について、平成20年度事務所長表彰を下記により執り行います。

記

1. 日時 : 平成21年7月22日(水) 午前10時30分から
2. 場所 : 京浜河川事務所 1階 第1会議室
3. 表彰件数等
 - (1) 優良工事関係(対象工事件数 62件)
 - ・優良工事 5件
 - ・優秀工事技術者 4名
 - ・優良下請企業及び優秀下請技術者 5件及び5名
 - (2) 難工事功労表彰 6件
 - (3) 優良業務関係(対象業務件数 74件)
 - ・優良業務及び優秀技術者 5件及び5名

平成21年7月17日(金)

国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所

同時発表記者クラブ

竹芝記者クラブ
神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

住所 〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央2-18-1
所属 国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所
TEL 045-503-4000
副所長 山口 充弘
工事品質管理官 菅沼 克敏

平成20年度優良工事等の表彰について

1. 目的

(優良工事表彰)

優良工事表彰は、京浜河川事務所発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優秀工事技術者表彰)

優秀工事技術者表彰は、京浜河川事務所発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、もって円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優良下請企業及び優秀下請技術者)

優良下請企業及び優秀下請技術者は、京浜河川事務所発注の工事を担当した下請企業及び当該下請企業の担当技術者の中から表彰を行うことにより、下請企業の技術の向上及び円滑な事業の推進を図り、もって建設業の健全な発展に資することを目的とした制度です。

(難工事功労表彰)

社会条件やマネジメント特性の厳しい工事を対象とした「難工事指定」試行対象工事のうち、施工が良好で他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

なお、今年度より新たに設けた表彰制度です。

(優良業務及び優秀技術者表彰)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、京浜河川事務所管内の出張所及び関係各課から推薦された工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会において審査を行いました。

なお、対象期間内（H20.4.1～H21.3.31）及び表彰式までの間に、指名停止等の措置を受けた企業は選定の対象外となります。

3. 選定方針

(優良工事)

- ① 当該工事の成績が優良なもの、又は、その功績が顕著なもの。
- ② 技術審査は工事の難易度、創意工夫、安全対策への取り組み等を重点に選定。

(優秀工事技術者)

- ① 当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ② 審査は管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等を重点に選定。

(優良下請企業及び優秀下請技術者)

- ① 下請として担当した当該工事の品質、出来ばえ等が優秀なもの、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著な者の中から選定。

(難工事功労表彰)

- ① 「難工事指定」試行対象工事のうち、当該工事が良好で、その功績が顕著なもの。

(優良業務及び優秀技術者)

- ① 業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的で斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ② 解析手法、設計条件等を適正に定め、最終案決定に至った経過を要領よく取りまとめているもの。
- ③ 技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめているもの。

4. 表彰される件数、人数 (別紙-1 参照)

- (1) 優良工事 5件
- (2) 優秀工事技術者 4名
- (3) 優良下請企業及び優秀下請技術者 5件及び5名
- (4) 難工事功労表彰 6件
- (5) 優良業務及び優秀技術者 5件及び5名

5. 表彰式 表彰式は、京浜河川事務所長のほか所内幹部が出席して、優良工事受賞の5社と優秀工事技術者受賞の4名、優良下請企業及び優秀下請技術者受賞の5社と工事を担当した5名、難工事功労表彰受賞の6社及び優良業務受賞の5社と業務を担当した5名が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

また、表彰式では京浜河川事務所発注工事・業務の中で、特に優れたものとして7月14日に局長表彰をされた優良工事受賞の3社と優秀工事技術者3名、及び優良業務受賞の2社と優秀技術者2名にも同席して頂きます。(局長表彰は別紙-2参照)

6. その他 優良工事、優秀工事技術者、優良下請企業及び優秀下請技術者、難工事功労表彰の工事で表彰された場合は、総合評価方式等において企業の技術力評価が優位になります。

また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

平成20年度優良工事及び優秀工事技術者
(事務所長表彰)

1. 優良工事

No.	工 事 名	会 社 名
1	H 1 9 友田護岸災害復旧工事	共立建設株式会社
2	H 1 9 二子玉川上低水護岸工事	新日本工業株式会社
3	H 1 9 二子玉川下低水護岸工事	多田建設株式会社土木支店
4	H 1 9 元横山町低水護岸工事	株式会社清水組
5	H 1 9 菅稲田堤低水護岸工事	仲岡建設株式会社

2. 優秀工事技術者

No.	工 事 名	技術者名	会 社 名
1	H 1 9 友田護岸災害復旧工事	海江田 健志	共立建設株式会社
2	H 1 9 二子玉川上低水護岸工事	小島 淳一	新日本工業株式会社
3	H 1 9 二子玉川下低水護岸工事	津久井 政嗣	多田建設株式会社土木支店
4	H 1 9 元横山町低水護岸工事	林 高功	株式会社清水組

平成20年度優良下請企業及び優秀下請技術者
(事務所長表彰)

No.	工 事 名	技術者名	会 社 名
1	H 1 9 柴崎町築堤護岸工事	花田 勝	有限会社明晃土建
2	H 1 9 富士見町六丁目築堤護岸工事	石下 義見	有限会社片柳建設
3	H 1 9 友田護岸災害復旧工事	村上 梅春	梅産土木工業株式会社
4	H 1 9 元横山町低水護岸工事	中谷 敏和	株式会社大栄興業
5	H 1 9 菅稲田堤低水護岸工事	青柳 吉夫	株式会社和建

平成２０年度難工事功労表彰
(事務所長表彰)

No.	工 事 名	会 社 名
1	H 1 9 堰一丁目護岸災害復旧工事	新日本工業株式会社
2	H 1 9 栄町二丁目築堤護岸工事	日鋪建設株式会社
3	H 1 9 長沼低水護岸工事	河本工業株式会社
4	H 1 9 福生護岸災害復旧工事	奥多摩建設工業株式会社
5	H 1 9 下石原護岸災害復旧工事	林建設株式会社
6	小向仲野地区高規格堤防工事	株式会社伊達建設

平成２０年度優良業務及び優秀技術者
(事務所長表彰)

No.	業 務 名	会 社 名	技術者名
1	平成20年度多摩川水循環健全化検討業務	日本工営株式会社神奈川事務所	中嶋 規行
2	平成20年度係留等水面利用適正化方策検討業務	財団法人河川環境管理財団	郡司 篤
3	平成２０年度多摩川河川生態管理手法検討業務	財団法人リバーフロント整備センター	小川 鶴藏
4	平成20年度多摩川水系河道整備効果検証業務	株式会社建設技術研究所東京本社	西村 達也
5	平成２０年度多摩川河川環境管理検討業務	株式会社エコー	森 伊佐男

平成２０年度優良工事及び優秀工事技術者
(局長表彰)

1. 優良工事

No.	工 事 名	会 社 名
1	H 1 9 二ヶ領宿河原堰護床災害復旧工事	奈良建設株式会社
2	H 1 9 柴崎町築堤護岸工事	松本建設株式会社
3	H 1 9 富士見町六丁目築堤護岸工事	日鋪建設株式会社

2. 優秀工事技術者

No.	工 事 名	技術者名	会 社 名
1	H 1 9 二ヶ領宿河原堰護床災害復旧工事	池田 佳史	奈良建設株式会社
2	H 1 9 柴崎町築堤護岸工事	梅村 英明	松本建設株式会社
3	H 1 9 富士見町六丁目築堤護岸工事	伊藤 毅	日鋪建設株式会社

平成２０年度優良業務及び優秀技術者
(局長表彰)

No.	業 務 名	会 社 名	技術者名
1	相模沿岸漂砂解析等検討業務	財団法人土木研究センター	宇多 高明
2	鶴見川流域氾濫被害軽減効果検討業務	株式会社東京建設コンサルタント	幸 弘美